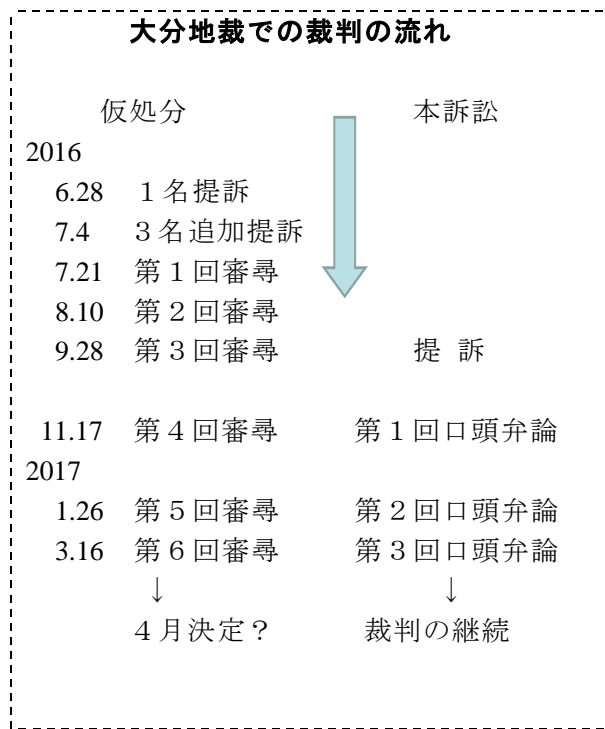


第5回仮処分審尋では、「基準地震動」のプレゼンテーションを行うことが決定

11月17日の第4回審尋で竹内裁判長は、「基準地震動に関して、わかりやすく口頭で説明して欲しい」として、次回1月26日には、住民側のプレゼン、3月16日に四国電力側のプレゼンを、それぞれ2時間の審尋で行うことが決まりました。私たちの弁護団は、「仮処分なので、四国電力のプレゼンは期間を空けずに設定してほしい」と主張しましたが、2ヵ月後の3月16日が審尋期日となりました。

既に伊方原発は稼働しているので、一日も早く審尋を行い、差し止めの決定を一日も早く出して欲しいのが私たちの思いですが、こちらの思いだけで裁判が進むというわけにはいきません。裁判官の「しっかり理解した上で判断したい」という姿勢に応えるプレゼンが行われることを期待しています。(非公開の法廷であるのが残念です)



第2次原告団募集中、追加提訴100名をめざそう!

一刻もはやく伊方原発の運転をとめるために、運動の輪を拡げていきましょう。新たに原告団に加わっていただきたく、3月10日まで追加提訴を受け、第2次原告団としていきたいと考えています。12月20日現在すでに53名の方に意思表示していただいています。

応援団募集

現在150名を越える応援団になりました。しかし、約300名に達する原告団そして49名の弁護団の活動を支えるために応援団をさらに大きくしていきましょう。年会費1口千円(3口以上希望)

3.11いのちのわ 集会およびバザー&パレード

3月12日(日) 大分市若草公園

10時~15時半 入場無料 小雨決行

主催: 311いのちのわ&さよなら原発実行委員会

オリンピックに向けて盛り上がるマスコミ。政府はFUKUSHIMAのことなどなかったかのように、生活保障打ち切り、帰還政策をすすめている…。私たちは6年前のことに立ち返って考え行動したい。

大分地裁あての署名活動のご協力お願い

公正な審理と判決をもとめて大分地裁裁判長あての署名活動&カンパを行います。短期間であり、寒い時期ですがご協力をお願いします。

集約日 3月12日(日) (いのちのわ集会 当日に持参していただくとありがたいです。)

財務状況		(2016.12.9)	
支出内訳		収入内訳	
	金額	件数	金額
印紙代	1,325,974		
弁護団経費	1,008,144	原告参加費	243 2,377,210
郵送料	113,099	応援団会費	130 441,260
印刷費	520,686	カンパ類	120 1,524,942
資料調達費	106,513	預金利子	
交通費	56,640	合計	4,343,414
報酬	115,000		
賃借料	32,170		
宿泊料	37,540		
消耗品費	43,112		
食糧費	9,234		
合計	3,368,112		
		収支残高	975,302

編集後記 (編集担当 森山)

・映画「太陽の蓋」(1.26 上映)は福島事故時の首相官邸を舞台にした緊迫したドラマです。入場無料
 ・事務局作業を手伝ってくれる人、募集中。森山迄
 ・台湾に続きベトナムも脱原発に舵を切った。巨額の廃炉費など日本の現状に恐怖を感じたからでしょう。一番鈍感なのが私たち日本人なのかも。